

いわき民報

平市田町四八番地電三八一
編集兼発行人 千輝克巳
印刷 日刊 月曜を除く
定価 一月二十円 一部七円
発行所 報社
いわき

被害農民市に押掛く

さすの鈴木市長も手古摺り気味

十四日午後二時半、平市役所市長室へ平窪被害農民協議会加入農民約十五名とこれを支持する平地農協の友誼団体である全平支部、配戻公債労働組、全炭大組、相川南支部の役員も加つた一行が押掛け、「日曹赤井炭鑛が平市中平窪地内の地下を採掘始めてから被害で吾々は年々苦しまれて来た。これに對し市當局では何等手を打たず放任しているのはどう云うわけか」と決議文をつき付け鈴木市長に「め寄り五時半」つまり押問答を繰返して流石の市長も手古摺り気味であった。

市の委員会が怠慢無能

決議文突きつけ強硬態度示す

この被害對策被害協議会はこの問題を市に任せて置いては一向にラチがあかないから吾々被害者が自主的にこの解決に乗り出すのだと百十数名の被害者がこの詳細したもので最近の被害は飲料水にも事欠く状況にあり水田の鹽害、水田等は勿論、農繁期を直前に控えて苗代にも困るので急務なる対策を望み、更にこれを支持する各労働組の幹部も應援に加り「市でつくった被害對策委員会が満足以來怠慢無能であり無能で積極性がないから吾々が直接交渉する、かかる委員会が解散すべきであり具体的対策中重要と思はれる現地見聞、對日曹交渉もせずまた市會にもとり上げず一方市會側も對策費目を公開せず、市會と委員会とが取り合っていない感がある」との決議文を手交すると共に、

勤勞生産部 平工に移轉

東部石炭鑛に關する平窪地内では、三部中の勤勞生産部は管理部長職務等の充實から十九日新制工業高等學校に移轉するが、新會舎が落成するまで市から賃貸することになった。

磐城庭球 選手権大會

十八日市會コート、平庭球クラブ主催の第三回磐城庭球選手権大會は、常盤炭田上旬の出炭成績は東部主力三大炭鑛及び縣内中北は日標七万五千五百トンに、堅磐も左の如くみな赤字である。對して八七の六万五千五百九十九（カンゴ目標、單位十トン）で九千九百十の赤字、東部もまた二万九千二百トンの目標に對して八四の二万四千五百トンで四千六百九十八トンの減で結局日標十九万四千七百トンに對して九万九千トンの減で遂行率八六%と出て一四四六八トンの目標額となつた。この原因は常盤炭田に對しての政府側常盤が他地區に比して過重に失しているのにも大きなものがあるが、また一面全炭系の總協等中堅鑛のスト行爲等も相當の悪影響を及ぼしている。

上旬の出炭遂に赤字

過重割當と全炭スト關係の影響

▲常盤炭鑛二七、〇九一（二八、〇〇〇）▲古河好問七、九四六（八、三〇〇）▲大日本勿來五、六五七（六、一〇〇）▲山田一、五三二（一、三〇〇）▲陣田川一、四九九（一、三〇〇）▲日曹赤井一、五八七（二、一五〇）▲磐三三七（九〇〇）

出來ない

鈴木市長の回答

これに對し鈴木市長は「被害對策費の支出や會社側から受領した金はない、委員会が積極的対策をなさないか」と見られる理由は「石炭局の設立をまつて同局を相手に進めたいから押掛し、市が農民大會による對策協議會を認めることはわからない、市で作つた委員会が市會の決議を得ない」と答へた。

重視さる、川前遺蹟

江坂氏三度來村詳細に視察す

川前村根本忠孝氏に依つて全宇根尻、館の山の三ヶ所を村内で発見された三十ヶ所を言が發表され、全村の遺蹟の石器時代の遺蹟について慶もいよく、學界から重視されることになった。

いわき寸言

●新人とは年齢で定めることが出来ない、結局各人の隨處で研究の上、歸京されたが、問題と知るべし。遺蹟中田戸式系遺蹟は鬼ヶ城、寒波また逆長、花も散り山北麓と志田名原平及び字、財布の紐も編みます。

石城醫師會第二次定時總會開催

時日 昭和二十三年四月二十五日 午後一時より
場所 平市田町いわき民報社
右ニヨリ石城醫師會第二次定時總會開催シマスカラ御用願下サイ
昭和二十三年四月十五日
石城醫師會長 木村淳

小火御詫廣告

十四日午後三時頃小火の騒ぎを出しまして、皆様に御迷惑を相掛け誠に申謝致します。深く御詫申し上げます。早速お断付御見舞下さいます。深く御詫申し上げます。取敢えず紙上を以て御禮かたがた御詫申し上げます。

三友舎印刷所

藤田 専吾
平市南町六七

近火御見舞御禮

十四日午後三時頃小火の際には早速御断付御見舞下さり誠に有難う御座りました。早速御断付御見舞申し上げます。深く御詫申し上げます。取敢えず紙上を以て御禮申し上げます。

南町町内會第二部二組一回（順不同）

- 昭 和 活 版 所
- 影 山 洋 服 店
- 大 谷 理 髮 社
- 平 川 興 業 社
- 坂 場 金 五 郎 志
- 小 川 金 五 郎 志
- 伴 藤 野 服 食 店
- 三 好 野 服 食 店
- 齋 好 野 服 食 店
- 長 谷 川 果 實 店
- 飯 澤 政 資 店
- 芹 澤 政 資 店
- 東北モーター商會
- 木村 平市南町
- 木村 平市南町
- 酒井 平市南町
- 酒井 平市南町

